

公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金
令和7年度定時評議員会議事録

1. 開催日時 令和7年6月17日(火) 9時20分から9時55分
2. 開催場所 (オンライン)ZoomによるWEB会議
3. 出席者 評議員総数 7名
出席評議員 4名
岡崎英一(評議員会長), 内田高義, 清水則明, 吉川雄二
出席理事 澁谷政子(理事長)
出席監事 春日川真寛
陪席者 今村美吹(福井県総務部大学私学課)

4. 議 題

(1)審議事項

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告

第2号議案 評議員, 理事, 監事の選任

(2)報告事項 令和7年度事業計画及び予算について

(3)その他

5. 定足数の確認

評議員総数7名中4名の出席があり, 定足数を満たしていることを確認した。

6. 議事概要

議事に先立ち, 定款の規定に基づき, 評議員の中から岡崎英一氏を評議員会長に選出し, 会長は, 定款21条に準じ議長となった。

(1)審議事項

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告について

事務局から, 令和6年度事業報告及び決算報告について説明があった。その後, 監事から監事監査報告書により, 令和6事業年度に係る事業報告及び計算書類等は, すべての点において適正に表示されており, また, 当事業年度における財産の状況及び理事の業務執行については, 法令及び定款に違反または不当な事項は認められない旨の報告があった。審議の結果, 全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 評議員, 理事, 監事の選任について

理事長から, 先の理事会(6月3日開催)で各候補者を選任した旨報告があった。

4名の評議員から辞任届が提出されたこと, 1名の評議員が任期満了となることの説明後, 後任の評議員を選任したい旨発言があった。審議の結果, 明石行生氏の後任として永井二郎氏を, 杉本達雄氏の後任として吉田啓介氏を, 岡崎英一氏の後任として井上博行氏を, 藤枝重治氏の後任として菊田健一郎氏を評議員として全員一致で選任した。さらに, 任期が満了する清水則明氏を引き続き評議員(重任)として選任することを全員異議なく承認した。なお, 評議員の任期は4年であるが, 永井氏, 吉田氏, 井上氏, 菊田氏の4名は前任者の残任期を引き継ぎ令和8年定時評議員会終結時まで, 清水氏は令和11年定時評議員会終結時までとする旨補足があった。また, 評議員堀照夫氏は亡くなったため, 退任となったと報告した。

続いて, 3名の理事から辞任届が提出されたこと, 2名の理事が任期満了となることの説明後, 後

任の理事および新たな理事を選任したい旨発言があった。審議の結果、山崎良成氏の後任として山本寛氏を、吉村公彦氏の後任として山崎泰代氏を、小森雄介氏の後任として玉木啓介氏を理事として選任、さらに、任期が満了する開発毅氏、澁谷政子氏の2名を引き続き理事（重任）として選任することを全員異議なく承認した。また、新たな理事候補者として小野寺昌勝氏を選任することを全員一致で承認した。理事の任期は2年であるが、山本氏、山崎氏、玉木氏の3名は、前任者の残任期を引き継ぎ令和8年定時評議員終結時まで、重任の開発氏、澁谷氏、および今回新たな理事として選任される小野寺氏の任期は令和9年定時評議員会終結時までとする旨補足があった。

次に、1名の監事から辞任届が提出されたので、後任の監事を選任したい旨発言があり、審議の結果、西岡清隆氏の後任として横山勇治氏を監事として選任することを全員異議なく承認した。なお、監事の任期は4年であるが、横山氏は前任者の残任期を引き継ぎ令和8年定時評議員会終結時までとなる旨補足があった。

(2) 報告事項

令和7年度事業計画及び予算について事務局より報告があった。

(3) その他

議長から、定款第25条第2項の規定により、本評議員会議事録署名人として内田高義評議員及び清水則明評議員の2名を指名し、全員異議なく2名を選出した。

以上をもって、議事を終了し、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議長及び議事録署名人は次のとおり記名押印する。

令和7年6月17日

公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金

議 長 評議員会長 岡 崎 英 一 印

議事録署名人 評議員 内 田 高 義 印

議事録署名人 評議員 清 水 則 明 印